



くもざる・かぴばら館 8/7 OPEN決定！！

ASAHIYAMA ZOO

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104

オープンまであと3週間！

8月7日のくもざる・かぴばら館のオープンに向けてあつわすかとなりました。取材に行ったこの日は6月というのに30度を超える暑さ。そんな中、多くの人たちの手で新施設の工事はすすめられていました。

今回は同じ南米にすむクモザルとカピバラを1つの飼育場で一緒に飼育します。それは動物に適度な刺激を与えることで、本来動物がもつ動きをより多く引き出すことができるのではないかと、のねらいからきています。



何度も打合せを重ねていい案を考えます



くもざる・かぴばら館 8月7日オープンに向けて

まず注目はクモザルがどんな動きを見せるかです。くもざるは5本の手足をもつといわれているほど自由自在に動く尻尾をもっています。尻尾だけでぶら下がることも簡単に行けるのです。万能なしっぽが加わることで、考えられる動きのバラエティはさらに広がります。

そして、新施設でクモザルがどう動くかを想像しながら、ワイヤー・ロープの張り方を考えます。クモザルの体の大きさや運動能力を踏まえ、フックの向きやちよつとの間隔もこだわります。そしてその能力こそが今、係の人を悩ませています。



理想が形になるまで あと少し...



ロープをもっとおもしろく張るには・・・
そうだ！そっちにしてみよう！！



一方、下に目を向けてみると、草木が茂る中に悠々と流れるアマゾンにイメージした飼育場が待っています。そこでは独特の雰囲気をもつカピバラが小さな水かきを上手につかっけて泳ぐ姿がみられます。

旭山ではまだまだ試行錯誤しながらの仕上げの期間。クモザルとカピバラのお互いをちょっとだけ意識しあつた、いきいきとした同居生活をお見せするまであと少し。どうぞお楽しみに。

動物展示資料館2階



9:30~15:30 水・木曜日はお休みです



調べ学習などにもご利用ください。動物の不思議を探りましょう。動物学の専門書から児童書・どうぶつの絵本・写真集まで幅広く取り揃えて、お待ちしております。

旭山ならではの資料もありますよ。こちらは24年前から発行している機関誌「モククカムイ」のバックナンバーです

